独立行政法人 海技教育機構

国立口之津海上技術学校

海が好き 船が好き

海と船のプロを育てます

2025生徒募集案内

船で働くための技術を学ぶ

国土交通省が所管する独立行政法人海技教育機構は、
全国に8つある学校での学科教育と5隻の大型練習船での
航海訓練を通じた一貫教育を実施し、
海技者として要求される資質を兼ね備えた
優秀な船員を養成しています。

2025年度　生徒募集案内　目次　CONTENTS

海技教育機構【全8校の配置】……1
教育目的／本校の特色……2
学校案内……3•4
施設案内・部活動……5•6
学校での生活・寮生活……7
年間行事……8
受験生のためのQ&A……9•10
最近3年間の就職先企業……11
在校生からのメッセージ……12
在校生の出身地／今年度のオープンスクール……13
募集案内……14
推薦入学試験……15
一般入学試験……16
出願書類……17

出願書類

入学願書（様式1）
身体検査証明書（様式2）
受験写真台紙（様式3）
推薦書（様式4）
志望理由書（様式5）
入学検定料振込用紙

入学試験会場案内／本校へのアクセス

教育目的

中学校における教育の基礎の上に、船員となるために必要な高等学校普通教育及び専門教育を行い、船舶職員及び小型船舶操縦者法に定める海技士の免許の取得等を図るための教育を行うことを目的としています。

本校の特色・特典

●本科(3年間)卒業後、乗船実習科に進学し、大型練習船での航海訓練(6ヶ月)を修了し、口述試験に合格すれば「四級海技士(航海)」と「内燃機関四級海技士(機関)」の資格が取得できます。
●高等学校卒業同等資格が認定されます。
●2年次に第三級海上特殊無線技士の講習を受講・試験を受け、免許を取得できます。

船 員

船員には、主に次の2つの職種があります。
これらの職務に就くには、船舶と職務等級に応じた海技士免許の取得が必要です。

航海士

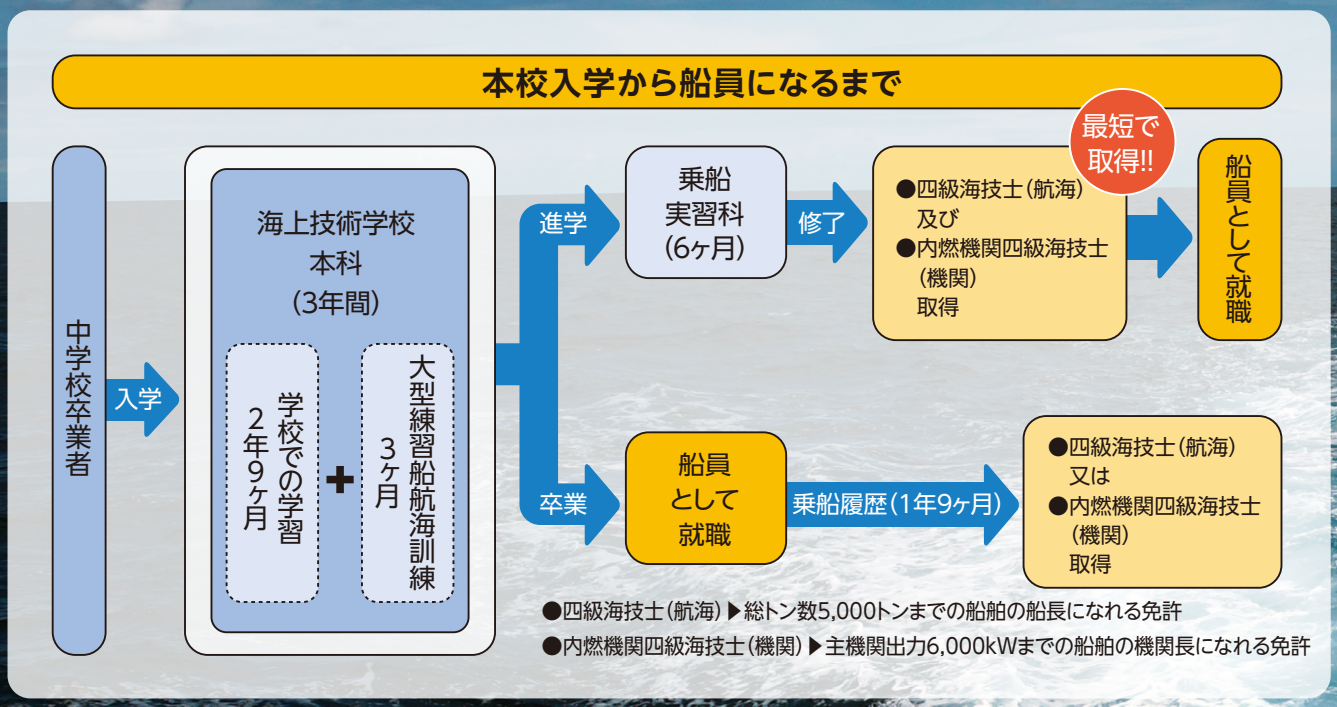
目的港まで安全かつ効率的な航海を行い、積荷を守り、旅客の命を預かる技術者です。船舶の操船技術のほか、航法計算、航海計器類の取り扱い、海上法規などを熟知し、また荷役や貨物の管理も担当します。甲板全体の統括などを担います。

機関士

船を航行させるための動力である巨大な主機関の運転はもちろん、船内電源を供給する発電設備、給水設備、また船内生活を快適にする空調機など、船内のあらゆる機器類の取り扱いやメンテナンスを行う総合エンジニアです。

将来は船長・機関長に

学校案内



■授業内容

国語・社会・数学・理科・英語など、一般高校と同様の普通科目のほか、四級海技士(航海及び機関)水準の専門科目(航海・運用・海洋気象・船用機関・電気電子工学・情報技術など)の授業があります。教室での座学だけでなく、校内練習船や実習装置を使った実技実習の科目が組み込まれています。また、3年生の3学期には海技教育機構所属の大型練習船による3ヶ月の航海訓練があります。

C U R R I C U L U M

■カリキュラム(時数)

教科・科目		第1学年	第2学年	第3学年
国語	現代の国語	70		
	言語文化		35	35
地理歴史	地理総合		70	
	歴史総合			70
公民	公共	70		
数学	数学Ⅰ	105		
	数学Ⅱ		70	70
理科	科学と人間生活	70		
	物理基礎	70		
	化学基礎		70	
英語	英語コミュニケーションⅠ	105		
	英語コミュニケーションⅡ		70	70
保健体育	保健体育	35	35	35
情報	情報Ⅰ	35	35	

教科・科目			第1学年	第2学年	第3学年
商船	航海		70	105	105
	運用		70	70	35
	海事法規			105	
	海洋気象		35		
	電気電子工学			35	105
	機械工作		70		
	計測制御			70	
	情報技術				35
	船用機関		70	105	70
	海運実務				35
	海事英語				35
	実習	航機実技	70	70	
		海上実習	105	105	105
		総合訓練	35	35	35
特別教育活動			70	70	70
練習船航海実習					3ヶ月
合計			1,155	1,155	910(3ヶ月)

卒業生はこんな船で活躍中!

タンカー

RORO船

コンテナ船

フェリー

LNG船

セメント船

■寮施設と通学

寮施設が完備されており、寮生活を通じて自主性、責任感、協調性などが養われます。女子寮もあるので、女子も入寮可能です。また、保護者のもとより通学することもできます。

■必要経費

1. 入学料及び寄宿料(令和6年度実績)

入学料：5,650円　寄宿料：4,800円/半年　　※詳細については入学予定者にご案内します。

2. 授業料：月額9,900円

文部科学省「高等学校等就学支援金制度」が適用されます。　　※詳細については、入学後にご案内します。

※乗船実習科は「高等学校等就学支援金制度」の適用外となります。

3. 毎月の生活共益費(令和6年度実績)

単位：円	学年積立金	生徒会費	厚生費	食費	光熱水費	合計
入寮生	9,700	1,500	3,700	38,300	3,350	56,550
通学生	9,700	1,500	400	8,200	—	19,800

学年積立金は、教材購入費・乗船実習費・乗下船時の旅費・遠足の費用・無線講習受講等の費用です。
通学生は平日の昼食のみ給食します。

4. 入学時必要経費(単位：円)

入寮生	男子　211,500	女子　236,600	内訳　4月分生活共益費、制服・校内服、教科書等の経費、後援会費、団体障害保険料等
通学生	男子　168,500	女子　193,500	

■奨学金制度

①公益財団法人海技教育財団：選考(定員10名程度)のうえ月額12,000円又は25,000円が貸与されます。

②公益財団法人日本海員掖済会：若干名に月額10,000円が貸与されます。

③全日本海員組合：若干名に月額10,000円又は16,000円が貸与されます。

※希望される方は、入学後に詳細を説明します。※日本学生支援機構奨学金は借りることができません。

■入学準備金

公益財団法人海技教育財団では、入学準備金の貸与を行っています。貸与額は100,000円又は200,000円で、申し込みには連帯保証人が必要です。※希望される方は、本校指導課までお問い合わせください。

施設案内

学校内の主な施設をご案内します。
専門的な知識や技術を習得できる
よりよい環境を整えています。

本　館

教室での授業やパソコン教室や航海・機関の各シミュレーター実習も行います。

新館(女子寮)

1階に多目的室、2階に女子寮があります。

艇　庫

カッターや伝馬船、その他海上での実習に使う
道具を収納しています。

生徒寮(男子寮)

1階に食堂、3・4階に居室があります。屋上では洗濯物を干すことができます。

部 活 動

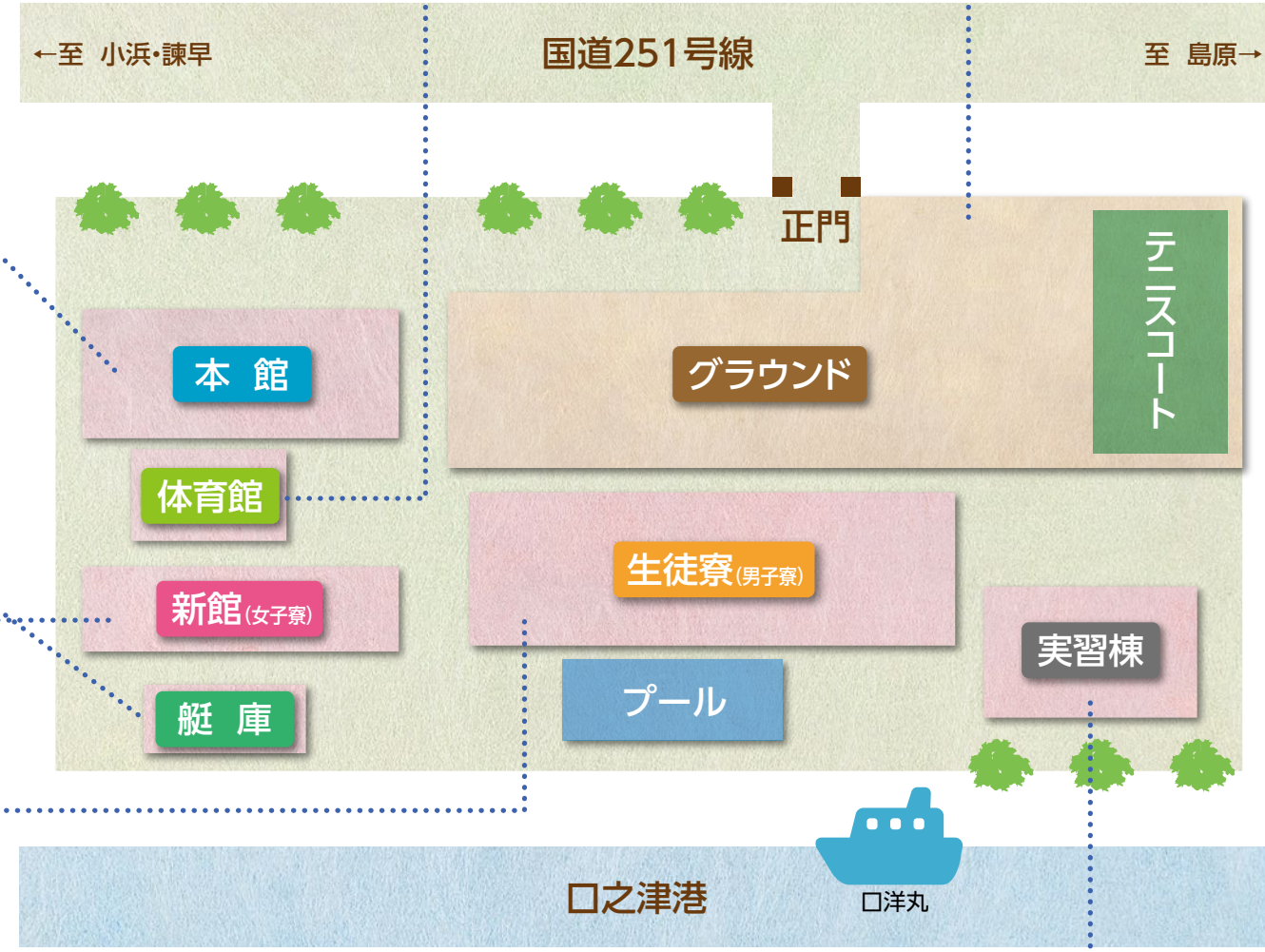
カッター・サッカー・ソフトテニス・バドミントン部があります。

体育館

毎月の朝礼やバドミントン部が活動しています。

グラウンド

体育の授業やサッカー部が活動しています。
テニスコートもあります。



舟 艇

校内練習船「口洋丸」、モーターボート「ジュピター」や「カッター」2艇、
伝馬船「ひばりII」「はやぶさ」があります。

実 習 棟

航海実技と機関実技のための
設備があります。

学校での生活

制服

男女とも紺色でボタンはコンパスマークになっています。男子は詰襟で、襟にはコンパスマークの校章と学年章が付き、袖口は独特の三つボタンです。女子は四つボタンのダブルで、襟に校章のバッジが付きます。夏季は白い開襟シャツを着用します。通学生は制服で登校し、校内服に着替えます。

校内服・つなぎ

教室での授業や航海系実習は作業服を着用します。また、機関系実習や校内練習船「口洋丸」機関室での実習はつなぎの作業服を着用します。作業服とつなぎには胸に刺繍で名前がはいります。

寮生活

日課表（平日）

起床	06:55
起床点呼	07:00
朝食	07:10～07:50
午前授業	08:35～12:20
昼食	12:20～13:00
午後授業	13:20～16:10
掃除	16:15～16:30
部活動	放課後
夕食	18:00～19:00
帰寮点呼	20:00
自習	21:00～21:50
巡検	22:30
消灯	23:00

学校の敷地内に男子寮と女子寮があり、1年生から3年生まで、毎日日課に従った規則正しい生活をしています。寮生活を通して、船員として必要なマナー、協調性や社会性を身につけます。部屋は1室3～4名です。宿題や自習もありますが、テレビを見たり、ゲームを楽しんだり、グラウンドや体育館で運動したり、伸び伸びと生活しています。食堂では管理栄養士のもと、毎日三食おいしい食事が食べられます。週末や連休には帰省ができます。夏季・冬季・春季休暇、ゴールデンウィーク等の長期休暇の期間は寮は閉鎖となります。

年間行事

1学期

- **4月** 入学式
  新入生歓迎会（クラブ･委員会紹介）
  薬物乱用防止講習　徒歩遠足　保護者会
  スマホケータイ安全教室　専門委員会活動
- **5月** 中間試験
- **6月** 高校総体　水泳訓練（1年生）　救命講習（1年生）
  めざせ! 海技者セミナー in FUKUOKA（3年生）
  オープンスクール　白浜海岸清掃
- **7月** 期末試験　一日水泳訓練（3日間）
  オープンスクール

2学期

- **9月** 無線講習（2年生）　専門委員会活動
  サバイバル訓練
- **10月** 一日海上実習（3年生）　中間試験　球技大会
  オープンスクール
- **11月** バス遠足　保護者会　オープンスクール
  消火器取扱い訓練（3年生）
- **12月** 期末試験　座学修了式（3年生）

3学期

- **1月** 乗船実習開始（第1船目）（3年生）
  専門委員会活動
- **2月** 保護者会　全国内航タンカー海運組合講演会
- **3月** 学年末試験　九州運輸局内航出前講座
  下船（3年生）　卒業式

乗船実習科

- **4月～6月** 乗船実習開始（第2船目）
  下船
- **7月～9月** 乗船実習開始（最終船）
  下船･乗船実習科修了
- **11月上旬頃** 四級海技士（航海･機関）口述試験受験

受験生のためのQ&A

Q 海上技術学校は一般の高校とどう違いますか。

A 「高等学校」というのは、文部科学省が所管する「学校教育法」という法律上の名称です。海上技術学校は、文部科学省の所管でない（国土交通省所管）ために、同法上の名称はつけられません。しかし、卒業者は文部科学大臣から「高等学校卒業同等資格」を付与されており、大学入試、公務員試験、就職等でも高等学校卒業者と同等と認められています。

Q オープンスクールはありますか。

A あります。今年度はオープンスクール「体験型」を2回、「施設見学型」を1回、「授業見学型」を2回予定しています。
詳細はP13のオープンスクールの案内又は、本校ホームページのオープンスクールのページ、本校教務課へ電話でも受け付けております。
興味のある方は是非オープンスクールにご参加ください。お待ちしています。

Q 全寮制ですか。

A 全寮制ではありません。しかし寮施設が学校敷地内に完備されており、寮生活を通じて自主性、責任感、協調性などが養われます。また、保護者のもとより通学することもできます。

Q 女子も入学・入寮できますか。

A 女子も入学できます。
男子寮とは別の建物に女子寮があり、1室4名定員の部屋で生活します。

Q 泳げませんが入学できますか。

A 泳ぎが不得意な人も入学しています。船員になるために泳げなければならないということはありません。本校での水泳訓練では、泳力に合わせた練習を行うので安心してください。

Q 四級海技士とはどのような資格ですか。

A 船長や機関長などの船舶職員になるには、海技士の免許が必要です。海技士免許は航海と機関、それぞれ一級から六級まであります。四級海技士(航海)では、5,000トン未満の限定近海区域(国内間)を航行区域とする船舶の船長ができます。内燃機関四級海技士(機関)では、出力6,000キロワット(約8,000馬力)未満の限定近海区域(国内間)を航行区域とする船舶の機関長ができます。海技士の資格を得るためには、必要な期間の乗船勤務の履歴、筆記試験と口述試験及び身体検査に合格しなければなりません。海上技術学校を卒業すれば、四級海技士(航海)と(機関)の両方の筆記試験が免除されます。

Q 3年生・乗船実習科での乗船実習について教えてください。

A 海技教育機構の練習船5隻のいずれかに乗船し、船員に求められる船舶運航の知識・技能を長期の航海訓練で習得します。本校ではほとんどの生徒が乗船実習科に進学しています。3年次の1月から3月に第1船目を修了することで、本校卒業となります。乗船実習科に進学後は、4月から6月に第2船目、数日の休暇後、7月から9月の最終船を修了し、10月の定期試験で四級海技士の口述試験を受験します(試験日は11月上旬頃)。練習船での訓練航海は、日本各地の港に入港したり、様々な航路を航行したりします。航海中は航海船橋や機関室の当直にグループで入ります。他にも陸から離れた沖に錨を打ち数日間留まり(仮泊といいます)、船内で講義や実習を行います。実習期間中には定期的にテストも行われます。各寄港地では上陸を楽しむこともできます。

Q 船にはどんな種類がありますか。

A 海上技術学校の卒業生のほとんどは、国内を航行する貨物船やフェリーなどの船員として就職します。内航貨物船にはタンカー・自動車運搬船・セメント船・鋼材運搬船など運ぶものによって様々な種類があります。船の大きさも、200トン、500トンといった船から1万トンを超える大型船まであります。

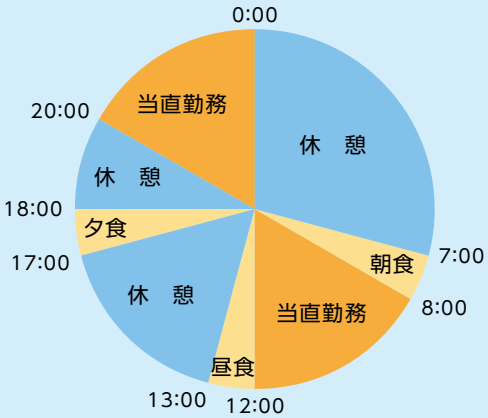
Q 内航海運について教えてください。

A 内航海運は、食料品や日用品などの毎日に必要なものから、石油製品、石灰石、原油、鉄鋼、セメント、砂利、石炭などの産業基礎資材を港から港へ運んでいます。国内で運ばれる貨物のうち、約4割が内航海運で運ばれています。内航海運は、人々の日々の暮らしを支えながら、日本の産業にも大きく貢献しています。また、内航海運のような海上輸送は、一度に大量のものを運べるので、効率がよく、使うエネルギーが少なくすみます。また、トラックなどの陸上輸送と比べて、道路混雑や騒音もなく、例えば1トンの荷物を1km運んだ場合のCO_2の排出量が少なくなり、地球環境にやさしい輸送手段といえます。

Q 船での勤務形態はどのようになっていますか。

A 内航貨物船では、3ヶ月乗船して1ヶ月休暇をとるという会社が多いです。フェリーでは航路によって、20日乗船して10日休暇、6日乗船して3日休暇などの勤務形態をとる会社もあります。作業船や近距離航海船では毎日家から通うという勤務形態もあります。
そして、航海中の三等航海士の1日は次の図のようになっています。航海中の当直では見張りや操船をしたり船を次の港まで安全に運航します。他にも出港や入港作業、船体の整備作業、荷物の積み降し作業などの仕事もあります。休憩時間には食事や入浴、趣味の時間として、リラックスして過ごし仕事に備えます。

三等航海士のとある一日



最近3年間の就職先企業

貨物船・タンカー

ENEOSオーシャン(株)
ENEOSマリンサービス(株)
NX海運(株)
アキライン(株)
浅川汽船(株)
アジアパシフィックマリン(株)
イイノガストランスポート(株)
井本商運(株)
英雄海運(株)
戎海運有限会社
鹿児島船舶(株)
(株)エムエスケイ
(株)ジェイマリン
(株)デュカム
(株)松島船舶
(株)マリーンリンク
(株)和功汽船
栗林マリタイム(株)
玄海汽船(株)
昌和鉱油(株)
昭和日タンマリタイム(株)
神鋼物流(株)
大光船舶(株)
大四マリン(株)
大泉物流(株)
大窯汽船(株)
中央海運(株)
鶴丸海運(株)
南和海事(株)
日徳汽船(株)
浜崎海運(株)
舛宝海運有限会社
桝本海運有限会社
まるいち汽船(株)
宮川海運(株)
山本汽船(株)
山友汽船(株)
和光海運(株)

フェリー

奄美海運(株)
島原鉄道(株)
マルエーフェリー(株)

官公庁船

海上自衛隊
長崎県職員

調査船

日本海洋事業(株)

Message

在校生からのメッセージ

乗船実習科　第37期生　立花 俊哉（令和3年4月入学）

乗船実習科では、大型練習船に乗船し実習や講義の船内生活をしながら、長期航海を経験します。最初は初めての船内生活、初めて会う他校の人たちとの人間関係、乗組員は怖くないかなどの不安があり心配でした。時間が経つにつれ班のメンバーのことや乗組員の方々のことがよく分かり、人見知りの私でも良い関係を築くことができました。

初めての船内生活は集団行動で、通常の陸での生活と比べ時間に厳しく、常に5分前行動でした。さらに狭い居室や廊下の船内居住区、夜間の航海があり、騒音や揺れがひどく中々寝付けなく辛いときもありました。しかし私は生徒寮に入っていたため、自分のことは自分でやり、五分前行動にも余裕をもって動くことができました。辛いときは班のメンバーと助け合い乗り切ることができました。実習では、ロープワークや甲板機器取り扱い、機関室で発電機や主機等について説明を受け始動や停止をしたりしました。全ての機器が大きく迫力があり楽しかったです。将来役に立つよう、実習で学んだことを自分のものにしていきたいです。

生徒会長　第38期生　辻 信哉（令和4年4月入学）

私は小さい頃から船に興味があり、将来航海士になりたいと思い本校に入学しました。本校は座学だけではなく、海上実習、航海・機関実技、総合訓練といった科目があるのが特徴です。また、四級海技士航海・機関両方の資格を最短で取得することができます。商船等で乗船勤務経験のある教官方の座学による専門学習で知識を深め、実際に校内練習船口洋丸へ乗船し、エンジンの始動や操船、海図の取り扱い方や甲板機器の取り扱い方を実践的に学んでいます。航海実技ではロープワークの結び方をはじめ、機関実技ではエンジンキットの組み立て、溶接などを学び、就職して即戦力となれるよう技術を身につけています。

現在、内航海運業界は船員不足が課題となっています。ぜひ船が好き、海が好きな人は本校に入学して一緒に船員を目指しませんか。

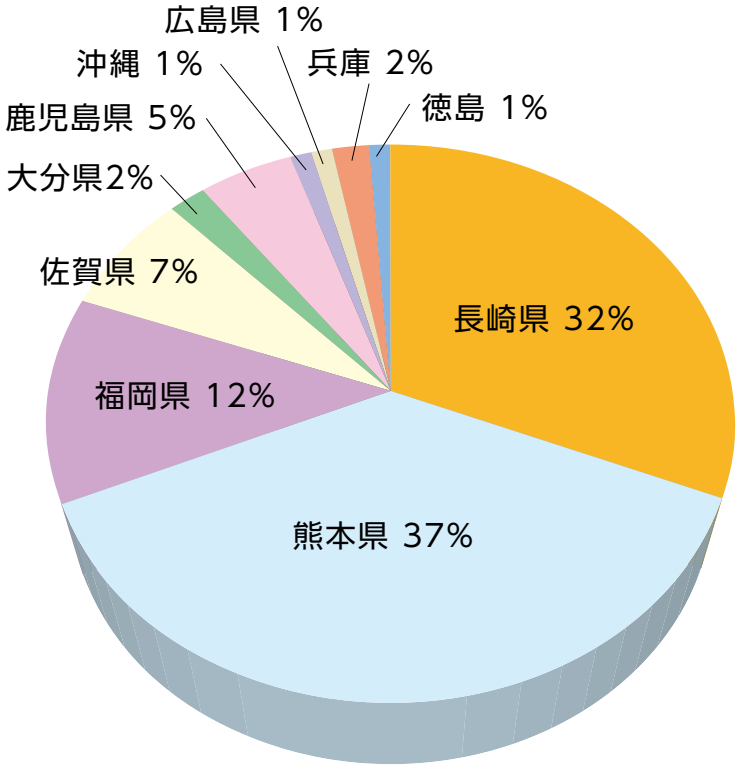
第38期生　池松 玲（令和4年4月入学）

私は姉が航海士になるために勉強している姿を見て自分自身も将来航海士になりたいと思い本校に入学しました。実習・実技もあり、座学で学んだことを実際に見て、触れて学ぶことができます。船員になるための学習環境が整っており、本校でしか学べないことがたくさんあります。入学する前までは女性が少ない学校であることや初めての寮生活ということもあり不安でしたが、先輩方や教官方は優しく親切ですぐに学校生活に馴染むことができました。また、女性だからといって学校生活や人間関係で不自由なことはなく、入学前までの私の心配は杞憂に終わりました。そして近年では女性の船員が増えており、船の設備が整い、男女関係なく求人もでています。男性だけでなく女性で船や船員、機関に興味がある方は是非本校に入学し、共に切磋琢磨しながら船員を目指しましょう!

第39期生　坂口 剛偲（令和5年4月入学）

寮生活をする上で、先輩との上下関係や友達との交友関係が不安でした。学校・寮内の色々な場所（洗濯室など）がわからなくて迷ったり、勉強についていくことが大変でした。しかし、入学初日から同じ居室の先輩が優しく接してくれて、同級生たちと共に生活していくうちに徐々に寮生活に馴染むことができました。また、本校では四六時中友達と一緒に過ごすので遊びたいときにはゲームをしたり、寮の周辺で釣りをしたり、勉強などで困ったときには互いに助け合うことができます。そして、本校には端艇部（カッター部）という普通高校にはなかなかない部活があります。練習や筋力トレーニングはとてもきついですが、遠征で色々な場所に行くことができ、力がつくので、とてもやりがいと達成感を得られる部活です。少しでも船乗りに興味があったら是非オープンスクールに参加してみてください。

在校生の出身地（乗船実習科含む）2024年度



オープンスクールの日程・内容

お申込みは
コチラ→

体験型

〈1回目〉
6月22日(土)
〈2回目〉
7月15日(月)海の日
10:00～14:30
受付/09:30～

内容
- 体験航海（クルージング）
- 体験授業
  ロープの結び方教室
  機関実技模擬授業
- 説明会
  （学校・海運・入試について）
- 校内・寮内施設見学
- 寮での昼食

施設見学型

〈3回目〉
7月27日(土)
10:00～12:30
受付/09:30～

内容
- 校内・寮内施設見学
- ARPAシミュレーター体験
- 説明会
  （学校・海運・入試について）

授業見学型

〈4回目〉
10月5日(土)
〈5回目〉
11月9日(土)
10:00～12:00
受付/09:30～

内容
- 校内・寮内施設見学
- 授業見学
- 説明会
  （学校・海運・入試について）

・募集案内（2025年度）・

募集定員

本　科　　30名（男・女）

修業年限

3ヶ年（大型練習船実習3ヶ月を含む。）
※乗船実習科　6ヶ月（本科卒業後）

受験資格

○2025年4月1日現在で、満15歳以上の者。
○中学校を卒業した者、若しくは中等教育学校の前期課程を修了した者又は、これと同等以上の者。（但し、2025年3月中学校卒業見込みの者、若しくは2025年3月中等教育学校の前期課程を修了見込みの者を含む。）
○下表の身体検査基準を満たす者。

検査項目	合格基準
視力	視力（矯正視力を含む）が両眼ともに0.5以上であること。
色覚	船舶職員としての職務に支障をきたすおそれのある色覚の異常がないこと。
聴力	５メートル以上の距離で話声語を弁別できること。
疾病及び身体機能の障害の有無	心臓疾患、視覚機能の障害、精神の機能の障害、言語機能の障害、運動機能の障害その他の疾病又は身体機能の障害により船舶職員としての職務に支障をきたさないと認められること。

※色覚が正常以外の場合は、国土交通大臣の指定する医師による色覚検査を行っていただく場合があります。詳しくは本校教務課までご連絡ください。

☆推薦・一般入学試験等に関するお問い合わせ及び出願書類の提出先

〒859-2503　長崎県南島原市口之津町丁5782
国立口之津海上技術学校　教務課
ＴＥＬ　0957-86-2152　ＦＡＸ　0957-86-4192

個人情報の取り扱いと保護について

1. 入学願書
・本校が入試に関して取得した個人情報は、次の目的のみに利用します。
①受験案内･受験票･試験結果、入学案内等の送付、入試書類記載内容の確認、入学予定者名簿の作成など、入試･入学業務に係る連絡通知
②広報のための統計的集計
2. 資料請求･問い合わせ
・本校がホームページや電話等でのお問い合わせ（又は資料請求）によって取得した個人情報は、お問い合わせに対する回答（又は資料の送付）にのみ利用します。
3. オープンスクール参加申し込み
・本校がオープンスクール参加申し込みにおいて取得した個人情報は、次の目的のみに利用します。
①オープンスクールに係る連絡、名簿作成等のオープンスクール関係事務
②広報のための統計的集計

推薦入学試験（学校長推薦入学試験・自己推薦入学試験）

願書受付期間	入学試験日	合格発表日	入学回答締切日
2025年1月6日（月） ～1月10日（金）必着	2025年 1月18日（土）	2025年 1月22日（水）	2025年 1月31日（金）

〈試験日時及び試験地〉（学校長推薦入学試験・自己推薦入学試験共通）

日　時　2025年1月18日（土）
午前8時45分から受付開始、午前10時から説明、午前10時15分から試験開始。
試験地　**口之津会場のみ**

〈推薦基準〉（学校長推薦入学試験）

・2025年3月に中学校卒業見込みの者
・人物が優れ、本校を志願する理由が適切であり、かつ本校入学の意志が強固であり、中学校長から推薦を受けた者
・中学校の学業成績が中程度以上の者
・合格した場合に入学を確約できる者

〈推薦基準〉（自己推薦入学試験）

・2025年3月に中学校卒業見込みの者
・卒業後船員として社会に貢献することを強く望み、かつ本校へ入学の意志が強固である者（志望理由書に、その内容を自筆で記入）
・合格した場合に入学を確約できる者

〈選考方法〉（学校長推薦入学試験・自己推薦入学試験共通）

試験は、作文（50分で、400字詰め原稿用紙2枚程度）、基礎数学学力検査（20分）、面接及び色覚検査。

合格者の選考は、提出された書類と試験結果を総合して行います。推薦入学試験（学校長推薦入学試験）（自己推薦入学試験）併せて、定員の80％程度とします。

〈合格者発表〉（学校長推薦入学試験・自己推薦入学試験共通）

2025年1月22日（水）午前11時頃本校ホームページに掲載すると共に、本校玄関に合格者の受験番号を掲示します。また、同日発送の文書で、中学校長を経由して本人に通知します。

合格通知を受けた者は、同封の「入学確約書」を1月31日（金）までに提出してください。

（注）推薦入学試験不合格であっても、一般入学試験を受験することができます。
その際、出願書類の再提出及び入学検定料の再納入は必要はありませんが、1月28日（火）までに一般入学試験を受験することと受験希望地を教務課あて電話で連絡してください。
なお、推薦入学試験の合否に関する電話でのお問い合せには対応できません。

一般入学試験

願書受付期間	入学試験日	合格発表日	入学回答締切日
2025年1月6日(月) ～1月28日(火)必着	2025年 2月2日(日)	2025年 2月5日(水)	2025年 3月14日(金)頃

〈試験日時及び試験地〉

日　時　2025年2月2日（日）
午前9時00分から受付開始、午前9時10分から説明、午前9時30分から試験開始。

試験地　**口之津会場**　**佐世保会場**　**熊本会場**
天草会場　**福岡会場**

志願者は試験地の中から受験希望地を１か所選び、入学願書等の「受験地」欄に試験地を記入してください。

試験地の会場及び住所等は最終ページに記載しておりますが、詳細については受験票を送付するときに通知します。

〇入学検定料／2,200円

〈試験科目〉

国語・数学・英語（各科目50分）
＊筆記試験終了後、面接及び身体検査を行います。

〈選考方法〉

合格者の選考は、筆記試験及び調査書、身体検査証明書、面接等に基づいて行います。

〈合格者発表〉

2025年2月5日（水） 午前11時頃本校ホームページに掲載すると共に本校玄関に合格者の受験番号を掲示します。また、同日発送の文書で中学校長を経由して本人に通知します。（過年度卒業生には直接本人に通知します。）なお、電話による合否の問い合わせはご遠慮ください。

●過去の入学試験問題をご希望の方は、お送りしますので教務課までご連絡ください。

●入学検定料に関して
既納の入学検定料は、以下の事由による場合以外返還できません。
①入学検定料を納入したが、出願書類を提出しなかった場合。
②提出した出願書類が受理されなかった場合（不備、出願資格がない場合など）。
③入学検定料を誤って二重もしくは過剰に納入した場合。
返還事由に該当する場合には返還願を郵送しますので、返還を希望する入試の入学試験日までに、本校教務課までご連絡ください（返還額は、振込手数料を差し引いた金額となります）。

・出願書類・

出願書類は、郵送の場合は書留郵便とし、封筒の表に「推薦入学願書在中」または「一般入学願書在中」と朱書きしてください。

提出書類

推薦入学試験
（学校長推薦入学試験）

①入学願書（様式 1）
②身体検査証明書（様式 2）
③調査書
④受験写真台紙（様式 3）
⑤推薦書（様式 4）
⑥入学検定料納付書（様式 6）
⑦返信用封筒

推薦入学試験
（自己推薦入学試験）

①入学願書（様式 1）
②身体検査証明書（様式 2）
③調査書
④受験写真台紙（様式 3）
⑤志望理由書（様式 5）
⑥入学検定料納付書（様式 6）
⑦返信用封筒

一般入学試験

①入学願書（様式 1）
②身体検査証明書（様式 2）
③調査書
④受験写真台紙（様式 3）
⑤入学検定料納付書（様式 6）
⑥返信用封筒

出願の手続き

出願書類の記入等について、下記をご確認ください。志願者が中学校卒業見込みの場合は在籍中学校を通じて、また過年度卒業者の場合は志願者より直接、本校教務課へ提出してください。

1 **入学願書（様式1）**：本校所定の様式を用いること。
試験区分欄の希望する試験に〇印を記入してください。
推薦入試の場合、受験地欄には何も記入しないでください。（推薦入学試験は口之津のみです。）

2 **身体検査証明書（様式2）**：本校所定の様式を用い、在学中の者は中学校が記入し証明したもの。過年度卒者は医師の証明を受けたもの。推薦入試の場合、受験地欄には何も記入しないでください。
視力検査結果　実際の数値を記入してください。特に簡略検査においてC段階の場合は、合格基準を判断するため、正確な小数表記を記載してください。裸眼視力がB未満もしくは0.5未満の場合は、（　　）に矯正視力も記入してください。
色覚　検査結果及び検査方法の該当するものに必ず〇を付けてください。中学校入学後に未検査の場合、保健室に石原式色覚検査表の備え付けがあれば学校で、ない場合は医師の診断を受けてください。
色覚が正常以外の場合は、国土交通大臣の指定する医師による「検査証明書」の提出を求める場合があります。本校教務課へご相談ください。

3 **調査書**：公立高校進学用の調査書に中学校が作成し、厳封したもの。
〇教科の評定
・各学年とも、5段階評価で記入してください。
・卒業見込みの者の第3学年の成績は、2学期までのものでかまいません。
・選択科目でA・B・C評定のものは、その通りに記入してください。
〇出欠の記録
・卒業見込みの者の第3学年の出欠は、調査書記入時点までの記録を記入してください。

4 **受験写真台紙（様式3）**：縦4cm、横3cmで3か月以内に撮影した正面上半身無帽の写真を貼付してください。推薦入学試験の場合、受験地欄には何も記入しないでください。

5 **推薦書（様式4）**：本校所定の様式を用いること。学校長推薦入学志願者のみ提出してください。

6 **志望理由書（様式5）**：本校所定の様式を用いること。自己推薦入学志願者のみ提出してください。

7 **入学検定料納付書（様式6）**：本校所定の様式を用いること。入学検定料を振り込み後「振替払込請求書兼受領証」を貼付してください。同一年度内に本校を再受験される場合、検定料は不要です。

8 **返信用封筒**：受験票送付用。定形封筒（長形3）に110円切手を添付し、在籍中学校名・住所(過年度卒業者は志願者自身の氏名・住所）を記載したもの。

〇出願書類一式は、この募集案内の巻末に綴じてあります。また、本校ホームページからダウンロードして、使用することもできます。
〇願書受付後に受験票を送付しますので、**受験票**は入学試験の際に必ず持参してください。

様式１

試験区分	受験地	受験番号
（　）学校長推薦入学試験 （　）自己推薦入学試験 （　）一般入学試験		※

入　学　願　書

年　月　日

国立口之津海上技術学校長 様

私は、貴校に入学を志願します。

志願者	現住所	〒　電話		
	ふりがな		性別	男　・　女
	氏名		生年月日	年　月　日
保護者	現住所	〒　電話 志願者の現住所と同じ場合には、「同上」と記入すること		
	ふりがな		志願者との続柄	
	氏名	印		

併願校の有無 （併願のある場合は本校も含めて、志望校を記入して下さい。）	有・無	第一志望	第二志望	第三志望

志願者の学歴及び職歴	
年　月	中学校卒業・卒業見込み
年　月	
年　月	
年　月	
年　月	
年　月	

（注）①　※欄は記入しないこと。
②　日付は西暦で記入すること。
③　受験書類に事実と相違した記載がある場合は、入学後であっても退学を命ずることがある。
④　受理した書類は返却しない。

様式２

受　験　地	受験番号
	※

身 体 検 査 証 明 書

氏　名		年　　月　　日生	
身　長	cm	体　重	kg
握力	右　kg	血圧	最大　mmHg
	左　kg		最小　mmHg
視力	右　裸眼（　　矯正　　）	聴力	右
	左　裸眼（　　矯正　　）		左
検　尿	蛋　白　－　±　＋　＋＋　＋＋＋（該当するものに○を付ける）	糖　－　±　＋　＋＋　＋＋＋（該当するものに○を付ける）	
色　覚（注１）	検査結果：　正常　・　その他（　　） 検査方法：　石原式・パネルＤ-15・他の検査方法（　　） （検査結果／方法それぞれ該当するものに○を付ける）		
疾病および身体機能の障害の有無	（心臓疾患、視覚機能の障害、精神の機能の障害、言語機能の障害、運動機能の障害その他の疾病又は身体機能の障害） ※疾病等の有無を必ずご記入ください。		
所　見	※所見がない場合もその旨を必ずご記入ください。		
今年度卒業見込みの者	上記のとおり相違ないことを証明する。 年　　月　　日 学　校　名　　中学校 学校長氏名　　印		
医療機関による証明（注２）	診断の結果、上記のとおり相違ないことを証明する。 年　　月　　日 所　在　地 医療機関名 医師の氏名　　印		

※欄は記入しないこと。
日付は西暦で記入すること。
（注１）色覚については、石原式又は他の検査方法で正常以外の場合は、パネルＤ－15による専門医の診断が必要なため、本校教務課までご連絡ください。
（注２）過年度卒業の者又は今年度卒業見込みの者で中学校で検査できない項目がある場合は、医療機関による証明を受けてください。証明にあたってこの用紙が２枚必要な場合は、コピーして使用してください。

様式３

国立口之津海上技術学校

受験写真台紙

<table>
<tr><td colspan="2">受　　験　　地</td><td colspan="2">受験番号</td></tr>
<tr><td colspan="2"></td><td colspan="2">※</td></tr>
<tr><td>氏
名</td><td></td><td>性
別</td><td>男
・
女</td></tr>
<tr><td colspan="4">この欄に写真（縦４㎝・横３㎝）を貼付すること

（３か月以内のもので正面、上半身、無帽のもの）

生年月日　　年　　月　　日</td></tr>
</table>

※欄は記入しないこと。
日付は西暦で記入すること。

様式４

推　薦　書

年　　月　　日

国立口之津海上技術学校長　様

学校所在地　〒

中 学 校 名

学校長氏名　　印

電 話 番 号

下記の生徒は、貴校への入学が適当と認められるので推薦いたします。

記

１．生徒氏名

２．生年月日　　年　　月　　日生

３．　　年　　月　　日　卒業見込み

４．推薦理由

（適性・関心）
（人物所見）
（その他参考事項）

日付は西暦で記入すること。

様式５

志 望 理 由 書

年　　月　　日

ふりがな		試験区分	自己推薦入学試験
氏　名		受験番号	※

【志望理由】（本校を志望する理由を具体的に記入してください。）

【自己 PR】（自分の優れているところ、特技、資格等を記入してください。）

【卒業後の目標】（卒業後に希望する進路、職種等について記入して下さい。）

※欄は記入しないこと。
日付は西暦で記入すること。

様式６

入学検定料納付書

１．別添「入学検定料振込用紙」に必要事項を記入してください。
２．最寄りの**ゆうちょ銀行**の窓口で、入学検定料（2,200円）を振り込んでください。
３．振込手数料はご依頼人がご負担ください。ATM は不可です。
４．「振替払込請求書兼受領証」を下の枠内に貼付してください。
５．**ゆうちょ銀行**の収納印がないものは無効です。必ずご確認ください。
６．同一年度内に本校を再受験される場合、入学検定料は不要です。

入学検定料「**振替払込請求書兼受領証**」貼付欄

入学検定料振込用紙

1．下添「入学検定料振込用紙」に必要事項を記入してください。
2．最寄りの**ゆうちょ銀行**の窓口で、入学検定料（2,200円）を振り込んでください。
3．振込手数料はご依頼人がご負担ください。ATM は不可です。
4．「振替払込請求書兼受領証」を別添（様式６）「入学検定料納付書」の枠内に貼付し、入学書類と一緒に郵送してください。
5．「振替払込受付証明書（お客さま用）」はご依頼人が大切に保管ください。

払　込　取　扱　票

00　福　岡

口座記号番号	金額	千	百	十	万	千	百	十	円
0 1 7 9 0 － 8 － 1 4 4 4 9 5						2	2	0	0

加入者名	国立口之津海上技術学校	料金		備考	

ご依頼人・通信欄

〒　　－
※
おところ
※
おなまえ
（ご連絡先電話番号　　－　　－　　）
様
※

日附印

各票の※印欄は、ご依頼人において記載してください。

裏面の注意事項をお読みください。（ゆうちょ銀行）（承認番号福第 13079 号）

これより下部には何も記入しないでください。

切り取らないでお出しください。

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	0 1 7 9 0 － 8 － 1 4 4 4 9 5
加入者名	国立口之津海上技術学校
金額	千 百 十 万 千 百 十 円：2 2 0 0
ご依頼人	おなまえ ※　様
料金	（消費税込み）　円
備考	

日附印

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

この受領証は、大切に保管してください。

振替払込受付証明書（お客さま用）

（ご依頼人 ⇨ 郵便局･ゆうちょ銀行 ⇨ ご依頼人）

口座記号番号	0 1 7 9 0 － 8 － 1 4 4 4 9 5
加入者名	国立口之津海上技術学校
払込金額	億 千 百 十 万 千 百 十 円：2 2 0 0
ご依頼人住所氏名	

日附印

（承認番号福証第 1128 号）

（ご注意）

・この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはっきりとご記入ください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
・この用紙は、ゆうちょ銀行または郵便局の払込機能付ＡＴＭでもご利用いただけます。
・この払込書をゆうちょ銀行または郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証を必ずお受け取りください。
・この用紙による払込料金は、ご依頼人様が負担することとなります。
・ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおところ、おなまえ等は、加入者様に通知されます。
・この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。

収入印紙

課税相当額以上

貼　　付

印

この場所には、何も記載しないでください。

・入学試験会場案内・

口之津会場

国立口之津海上技術学校

長崎県南島原市口之津町丁5782
TEL（0957）86-2152

下図の「本校へのアクセス」をご参照ください。

佐世保会場

佐世保市労働福祉センター

長崎県佐世保市稲荷町2-28
TEL（0956）32-8929

・大宮市場下バス停下車、徒歩5分。
・福石中学校前バス停下車、徒歩3分。

熊本会場

熊本県青年会館（ユースピア熊本）

熊本市中央区水前寺3-17-15
TEL（096）381-6221

・JR熊本駅から豊肥線水前寺駅下車、徒歩10分。
・熊本交通センターから都市バス三山荘行で北水前寺下車、徒歩1分。

天草会場

天草市民センター（旧本渡市民センター）

熊本県天草市東町3
TEL（0969）22-4125

・本渡バスターミナル下車、徒歩5分。

福岡会場

エイムアテイン博多駅前

福岡市博多区博多駅前3-25-24
八百治ビル5・6階
TEL（092）477-8050

・JR博多駅博多口から徒歩2分

本校へのアクセス

国立口之津海上技術学校

【所在地】〒859-2503　長崎県南島原市口之津町丁5782　TEL 0957-86-2152

バス利用

長崎・諫早方面から島鉄バスで
口之津行き、または大屋行き

- 「口之津港」下車（口之津行き）
  ―――――― 徒歩約10分
- 「貝瀬橋」下車（大屋行き）
  ―――――― 徒歩約5分

島原方面から島鉄バスで
加津佐海水浴場前行き
「中橋入口」下車、徒歩5分

独立行政法人 海技教育機構

国立口之津海上技術学校

〒859-2503
長崎県南島原市口之津町丁5782
TEL (0957)86-2151(代表)
(0957)86-2152(教務課・指導課)
FAX (0957)86-4192
E-mail : info-kuchinotsu@jmets.ac.jp

口之津海上　検索

https://www.jmets.ac.jp/kuchinotsu/

@kuchinotsukaijo

独立行政法人 海技教育機構 入学センター
〒231-0003
神奈川県横浜市中区北仲通5-57 横浜第二合同庁舎20階
TEL(045)211-7315　FAX(045)211-7317

(公財)海技教育財団　日本内航海運組合総連合会 補助事業